

取組実績については、以下のとおり

i)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
ダイレクトメールの送付件数									
戸別訪問の実施件数			350	423	530	3223	1201	1824	1500

ii)耐震診断実施者に対する耐震化促進

資料編のとおり

iii)改修事業者の技術力向上

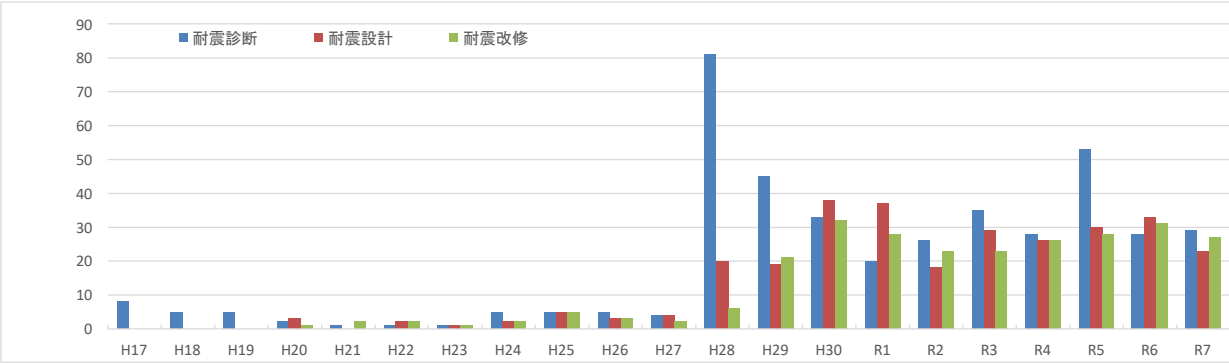
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
耐震診断士講習会	2	4	2	2	4	3	3	4	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2月 (オンライン)	2(対面)、11月～2月 (オンライン)	2(対面)、9月～1月 (オンライン)	2(対面)、9月～1月 (オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	3	—	1	2	1	2	2	2
耐震改修技術学校	3回× 1会場	4回× 1会場	—	—	—	1	2	2	2
耐震補強工事実務講習会	5	—	—	—	—	—	—	—	—

iv)一般への周知普及

[illegible]

○耐震改修の実績

	(棟数)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
耐震診断		33	20	26	35	28	53	28	29	
耐震設計		38	37	18	29	26	30	33	23	
耐震改修		32	28	23	23	26	28	31	27	



○前年度の取組内容

地域の、避難訓練後に時間をいただき、耐震改修の説明会を行なった。
行政連絡・広報誌でのお知らせ、県からパネル・模型を借用し、展示をした。
前年度に引き続き、高い水準で住宅訪問を行った。

○見えてきた課題

訪問先が留守にしており、直接お話をするのが難しい状況。
お知らせの封筒を入れるだけでは、効果が薄い。

○今年度の取組内容

住民の方と直接、お話できるような時間帯・日を狙って、訪問。
(お昼の時間帯や、休日・祝日など)
2000年基準の家がどのくらいあるか、その中で耐震化の希望はどのくらいあるかをピックアップする。